

□ 要請番号 (JL25116B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	G159 数学教育		個別	新規	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ボリバル小中学校(中学部)

3) 任地 (ベラグアス県エル・マラニョン) JICA事務所の所在地 (パナマ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 5.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

パナマではすべての公立学校を教育省が所轄しており、各県に地域事務所をもって教育行政を掌っている。配属先であるボリバル小中学校は、1959年創立、児童生徒数300名、教員数30名の、幼稚部を併設する小中学校である。年間予算は11000ドル(教員給与を除く)。JICAでは、学校教育の改善のため、パナマ国内のいくつかの学校に、算数・数学教育、理科教育、環境教育のボランティアを派遣中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

パナマの数学レベルは低く、OECD(経済協力開発機構)生徒の学習到達調査(2009)で65か国中64位、数学オリンピック(2015)で104か国中99位になるなど、教育省にとって数学能力向上は重要な課題となっている。その後、しばらくOECD調査に参加していなかったが、2018年度にふたたび参加することを決定しており、教育への取り組み強化が求められている。生徒の多くは数学に苦手意識を持っており、興味・関心を引き出す授業内容、指導法が必要となっている。さらに、この学校の中学部には、近隣の8つの小学校からの進学者がいるが、近隣小学校の多くは複式学級であり、十分な学習をせずに進学してくる現状がある。このような学力差に対応しつつ、日本の教育方法をいくつかのパイロット校で実践・普及していくため、この配属先へのボランティアの要請が出された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

以下のような活動を中心に、教員及び生徒を対象とした活動を行う。

1. カウンターパートとともに数学の授業を行い、授業手法等についての助言・支援を行う。
2. 教員対象の研修会やセミナーを企画・実施する。
3. 授業観察、研修会のモニタリングを行い、授業の質の向上を支援する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机など

4) 配属先同僚及び活動対象者

上司である校長は、50代後半、36年経験(うち校長経験12年)の大卒女性。
カウンターパートは、30代前半の11年経験の男性。中学部の数学教員。

対象生徒は、日本の中学校1～3年に相当するいずれかの学年の生徒。

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	

【資格条件等】

[免許]：(中学教員(数学)) (高校教員(数学))	[学歴]：() 備考：
[性別]：() 備考：	[経験]：(教員経験) 2年以上 備考：経験に基づいた指導を行うため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)	[電気]：(安定)
[通信]：(インターネット可 電話可)	[水道]：(安定)

【特記事項】